

『農業実習体験』に行ってきました

本校では、県の指定を受け、産業教育実践事業として西彼農業高校と連携した取組みを推進しています。8月18日、初めての試みとして、西彼農業高校の生徒の皆さんが普段行っていることを、東翔の生徒会が体験する第1回交流学习(農業実習体験)が行われました。花摘みや種まき、苗の植え替えから豚舎の見学など、大変貴重な体験ができました。



シクラメンの花摘み作業



小さな種を専用トレイに一粒ずつ蒔きました



今回お世話になった三宅先生

▼生徒感想 2年:末永このみ (早岐中出身)

今回の体験でたくさんの発見や、得ることのできた知見がありました。その中でも鶏舎、豚舎の見学がとても印象に残りました。西彼農高の先生のお話の中で、悲しく、せつない話があったり、育ててきた鶏を自分たちの手で加工し食す授業があると聞き、同年代の方たちが精神的・肉体的にも苦しい思いをしながらも頑張られていることに対し、とても尊敬し、改めて命をいただくありがたさを感じました。

▼生徒感想 2年:小村 真尋 (早岐中出身)

東翔では体験できないようなことばかりで、最初は不安でとても緊張しましたが、西彼農業高校の先生方や生徒の皆さんが優しく丁寧に教えていただきとてもうれしかったです。豚や鶏の飼育、出産から出荷まですべて高校生がしていると聞きとても驚きました。ほかにも植物の土ほぐしやプランターに手作業で小さな種を一つ一つ入れたりするなど繊細な作業もされていて尊敬したのと同時に動物や植物を育てる難しさを学ぶことができました



豚舎・鶏舎見学しました。かわいいです!

